



広報

Taketa Public Relations

5

2014 No.110

進化する空間

竹田総合学院で創作活動に取り組む工房利用者のみなさん
(竹田総合学院アートホール)
[写真左から]岩田淳子さん(竹工藝)、中臣一さん(竹工藝)
谷口倫都さん(竹工藝)、山本哲也さん(木彫)



TSG PROJECT
竹田総合学院

オープニングセレモニーで挨拶を
する竹田総合学院の首藤勝次学長→



竹田ならではの「新たな学び」を創造する！

ティ ー エ ス ジ ー

TSG竹田総合学院がオープン

Taketa Sogo Gakuin

4月17日、農村回帰宣言による移住定住、さらには既住定住の促進と雇用の創出を目指すため、旧竹田中学校校舎を利用した「竹田総合学院」がオープンしました。



↑「旧校舎がにぎやかになるのは嬉しいですね」
カフェ＆販売スペースでくつろぐ地元のみなさん



↑展示スペースでは企画展示を行っています



↑郷土の大分の作家展を開催中(5月中旬頃まで)

←お気に入りの作品を購入できる展示・販売スペース



↑工房で創作に励む竹工藝家・中臣一さん

TSGプロジェクトを推進する施設「TSG 竹田総合学院」がついに誕生。旧竹田中学校校舎は新しい文化拠点として蘇りました。

オープニング・セレモニーで、竹田総合学院長の首藤勝次市長は次のように挨拶を述べました。

「このTSGでは、空間が進化をしていくだろうと考えています。全国から作家のみなさんが竹田に移住、定住をし、創作活動をしています。その発表の場がTSGの中にあり、この連動性がとても躍動的なのです。

いろんな感性を持った人たちがここで新しい磁場を作っていく、まさに「人間磁場」が竹田を拠点にして、巻き起

5月号

もくじ

- TSG竹田総合学院がオープン… 2
- 再生する城下町(瀧廉太郎記念館
リニューアル/深田光霊記念「詩
聲館」オープン) …………… 4
- DINING OUT TAKETA / 竹田ホッ
トライン/ローカル外交 …………… 6
- 祖母・傾山系「ユネスコエコパー
ク」登録への挑戦 …………… 8
- 監査公表/年金情報 …………… 9
- ビルド・バック・ベター2 …………… 10
- 市長コラム「有由有縁」…………… 12

別冊 たけたん情報

5月のこよみ/平成26年度健康診断日程

- 今月のひと TAKETAN FACE
(竹田市消防団女性部) …………… 13
- 地域おこし協力隊…………… 14
- 竹田かわらばん…………… 16
- ミステリアス! 竹田キリシタン②
[朽網郷・キリシタン遺物編]………… 18
- みんなのゆうがくかん ぼくたち・
私たちの学び舎(竹田保育所) /
まるごと博物館/図書館のおしら
せ/ぼくのひめばん(新連載) …… 20
- 食育活動レポート…………… 22
- 地元のいい出来事…………… 23
- 郷土の植物/すくすく1歳/アッ
パレ! 100歳/誕生おめでとう …… 24

人口のうごき

(前月比)

人 口	24,074 人(-78人)
男 性	11,212 人(-31人)
女 性	12,862 人(-47人)
世帯数	10,558世帯(-21世帯)
住民基本台帳登録人数	
(平成26年3月31日現在)	



←関係者によるテープカット。
「つどう つながる ひろがる
にちじょうのアート」
竹田ならではの芸術文化が始ま
ります!



- ①オープニングセレモニーに訪れた多くの関係者のみなさん
- ②大分県立芸術文化短期大学の中山欽吾理事長による記念講話
- ③TSGのデザインに関わったオレクトロニカ(加藤亮・児玉順平)
- ④オープン記念ワークショップ「竹工藝」
- ⑤書家・西村春斎氏の実演が行われ「人間磁場」が完成しました

■開館時間	9:00~16:00
■休館日	年末年始・お盆期間(都合により臨時休館の場合もあります)
■入館料	無料
■工房使用料	(※審査有り) 100㎡未満 月額5,000円/100㎡以上 月額8,000円
●お問い合わせ	TSG竹田総合学院 〒878-0001竹田市大字植木731 ☎62-3866

こつていくことを夢見ています。この施設が市民の皆様に愛され、大きく発展を遂げ、魅力ある文化芸術の拠点となっていくように、これからもお力添えをお願いします」

この『TSGプロジェクト』とは、作家や一般向けに創作活動のできる工房の提供や人材育成、起業を支援する「インキュベーション型工房」や国内外から優れた作家を招聘し、竹田を舞台とした作品づくりを展開する「アーティストinレジデンス」を主軸として事業を展開します。

また、竹田ならではのテーマに基づく企画展や美術館、大分県立芸術文化短期大学との連携による巡回展や、地元作家とのネットワークを活かしたアートイベント等の開催、施設内で創作活動を行う作家をはじめ、様々な分野の講師を招くワークショップ等も予定されています。

竹田にしかない「歴史と文化」を生かして 再生する城下町

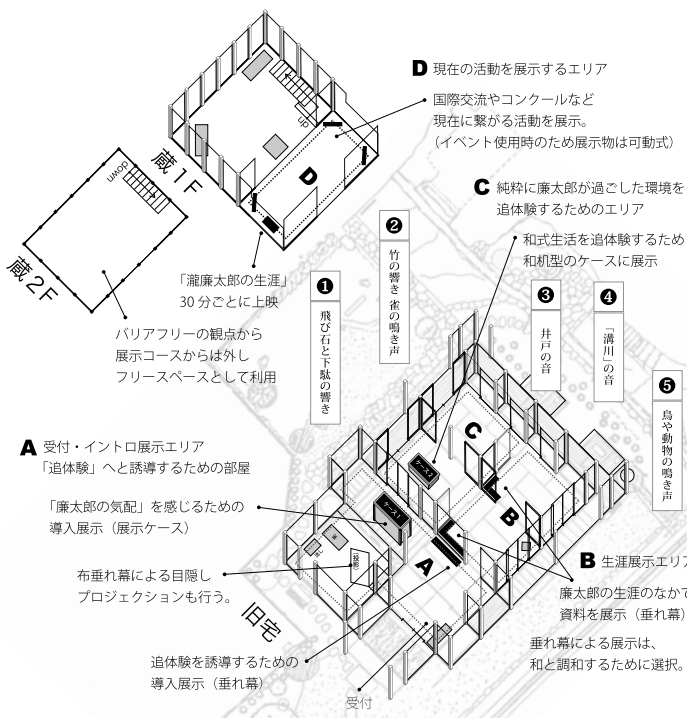
4月6日に深田光霊記念「詩聲館」がオープン、4月26日には「瀧廉太郎記念館」がリニューアルオープンを迎えました。この連休は、歴史と文化の薫る竹田の城下町をゆっくり歩いてみませんか。



リニューアルコンセプト

瀧廉太郎を育んだ空間を追体験する。

- ・音環境を追体験する場に特化。
- ・資料展示は音風景を追体験するための補助線。
- ・展示物にはストーリー性をもたせる。(整理して見せる)



よみがえる音風景

瀧廉太郎記念館が22年ぶりにリニューアル

平成4年、市内寺町に開館した瀧廉太郎記念館は、廉太郎を育んだ空間を追体験する場所として整備されましたが、22年が経過しその基本理念からずれが生じていました。今回、展示関係のリニューアル事業を行うことにより、瀧廉太郎の生涯を知ることができるよう新たな仕掛けを設けたり、廉太郎が聞いたであろう本来の音環境を感じて

廉太郎が暮らした家

不朽の名作「荒城の月」を作曲し、23歳10か月の若さで夭折した瀧廉太郎（1879～1903）は、自然豊かな文化の香り高い城下町竹田で少年期を過ごしました。瀧廉太郎記念

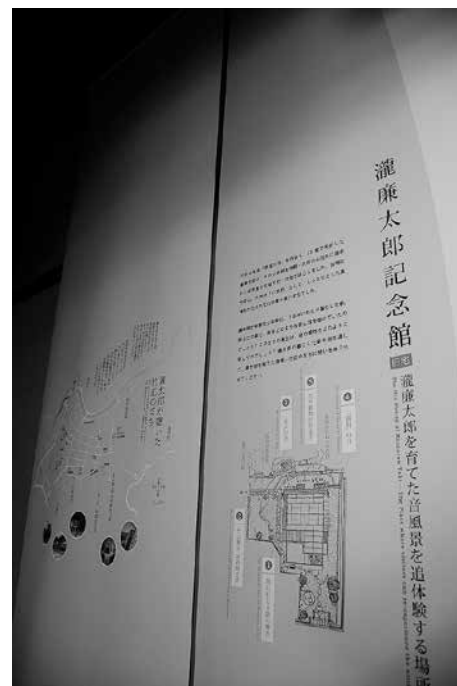


↑多くの貴重な資料が展示されています



↑落成式が行われた「詩聲館」

←挨拶をする淡窓伝光霊流日本詩道会「宗家」家代表・深田發子さん



館は、廉太郎が2年半にわたり暮らした家です。

平成4年4月に開館し、22年が経ちました。当時、記念館全体の計画を監修したのは、建築家の故木島安史氏。庭園整備に携わったのは今回の展示リニューアル事業の監修をお願いした青山学院大学総合文化政策学部の鳥越けい子教授です。設計施工は鳥越教授とともに都市をフィールドに伝統文化を取り入れたまちづくりのインスタレーションを展開している鷺野

宏デザイン事務所の鷺野宏代表でした。

生まれ変わった記念館

開館時は、廉太郎を育んだ空間を追体験する場所という基本理念のもとに整備されました。しかしながら、畳の上に所狭しと置かれた展示ケースの中には開館時から22年の間に蓄積された資料が並び、決して整理されたい状態ではなく、音環境をゆっくり体験できる場所ではありませんでした。

今回の展示関係のリニューアル事業によって、瀧廉太郎記念館は生まれ変わりました。これまでの展示資料を整理して垂れ幕を使い、畳の部屋に合うように工夫したり、展示ケースをなくして畳のスペースが広くなった場所から、鳥の鳴き声、水路の水音、下駄の響きなど、本来の廉太郎が聞いたであろう音環境をゆっくり感じていただけるようになりました。

※個別の展示内容は、写真・平面図をご覧ください。

城下町竹田から吟遊文化を発信！

深田光霊記念「詩聲館」が開館



↑館内には、名吟が鑑賞できるDVDコーナーや試聴ブースなども設備されています

4月5日、深田光霊氏が吟界で成し遂げた業績を顕彰し、日本固有の詩歌吟詠の文化を後世に伝承することを目的とした吟詠ミュージアム、深田光霊記念「詩聲館」の落成式が市内向町で行われました。

神事が執り行われたあと、内

覧会が開かれ、参列者は深田光霊宗家の吟に関わる資料や遺品などが並ぶ展示ブース等を見学しました。

淡窓伝光霊流日本詩道会「宗家」家代表・深田發子さんは「本館は『縁』が作り上げた館だと思っています。ここを拠点にして、詩吟の文化を後世に残したいのです。城下町再生の一端を担って、貢献できるような活動を展開していきたいと思っています」と話してくれました。

城下町再生に取り組む本市に、新たな魅力が加わりました。全国に向けて、竹田の歴史・文化の発信拠点となることが期待されます。

5.31～6.1開催 日本のどこかで数日だけオープンする野外レストラン

DINING OUT TAKETA

～竹田市の歴史文化、生活文化、食文化を料理する～



ダイニングアウトとは

ダイニングアウトとは、その土地に息づく文化や食材の魅力を期間限定の野外レストランとして提示するプロジェクトです。新潟県佐渡市で初開催され、4か所目となる竹田市は、5月31日(土)と6月1日(日)の2日間限定で「九州初」の開催となります。今回ホストを務めるのは、この地に惚れた現代の文化人の一人、コラムニストの中村孝則さん。料理は、東京銀座に店をオープンし半年でミシュラン二ツ星を獲得したレストラン「エスキス」

ダイニングアウトに期待する思い

のシェフ・エグゼクティブ、リ
オネル・ベカさんが担当します。

今回の「ダイニングアウトへの挑戦」は、単に岡城跡や農畜産物を有名にしようというところだけが目的ではなく、私たち市民や竹田市出身者、竹田を思う方々が貴重な財産である歴史的・文化的遺産を再認識しながら、そのすばらしさに気づき、価値観を共有し、融合・連携が築かれていくことに意義があると考えます。

竹田市で採れた食材に新しい感覚を吹き込む料理を、その土地の自然や文化を新しい感性で切り取った演出と、味覚だけでなく五感全てで、土地の豊かさを味わう。そして、クリエイターや料理人の外部視点から、元々存在する地域の魅力に加え、新たな地域価値を発見・再編集し、メディアを通じて発信していくことで、新たな観光需要の掘り起こしと地元食材の高付加価値化を目指し、「農村回帰政策」の更なる飛躍につなげていきます。

<http://www.diningout.jp/event-taketa-2014/>



竹田市東京オフィスで『こころの里山』

東京教室開講

4月19日、竹田市東京オフィスで、『こころの里山東京教室』が開催されました。

この教室は、昨年10月にオープンした竹田市東京オフィスを活用して、人間らしく豊かに流れる時間「こころの里山」を東京に創ることを目的とした文化講座です。

平成26年度は、竹田市出身の歌人・川野里子先生を講師に迎え、連続12回の短歌講座がスタートしました。この講座では、与謝野晶子、石川啄木、若山牧水らの青春と時代を見つめつつ、彼らの何が新しくあったのかを鮮明な切り口で読んでいきます。初回のこの日は、短歌とは何か、樋口一葉の時代などについて、分かりやすいお話をい

ただきました。

会場には、短歌を趣味にしている方や、ふるさと竹田を離れて関東圏にお住まいの方など、13名が集まり、川野先生のお話に熱心に耳を傾けていました。

今後はこの講座を皮切りに、東京オフィスを拠点とした都会と竹田をつなぐ交流や、情報発信が期待されます。

短歌講座は、毎月第3土曜日の10時～12時に開催され、事前申し込みが必要です。来月以降も途中参加が可能です。関東圏にお住まいの方で、ふるさとを竹田に持つ方や、竹田市に興味がある方、短歌に興味のある方、知り合いの方などを、ぜひご紹介いたします。

●お問い合わせ 竹田市企画情報課
☎6314801



↑講師は竹田市出身の歌人・川野里子先生

竹田市中学生国際交流事業 ドイツ中学生、本市に派遣

4月12日、竹田市中学生国際交流事業としてドイツから竹田市に派遣された中学生12名が到着。ホストファミリーとの顔合わせを兼ねて、歓迎会が市内ホテルで開催されました。会食に続き、ドイツの中学生たちは「自己紹介」のプレゼンテーション、また、合唱やピアノ演奏を披露しました。

最後は、ドイツと竹田に縁のある作曲家、瀧廉太郎の「荒城の月」を全員で歌い、親交を深めました。14日には名所見学や和菓子づくり体験、15日は久住山のトレッキング、16日は市内各中学校の授業に参加しました。



日本の学生服に着替えて授業に参加 →



↑ドイツ訪問団の歓迎会

伊藤彩子竹田市東京事務所副所長を任命

4月1日付で竹田市東京事務所副所長として迎えられた「NPO法人大分人祭り」理事長の伊藤彩子さん（大分市出身・鎌倉市在住）の任命式が4月16日、市本庁舎で行われました。

委嘱状を受け取った伊藤彩子さんは「東京で大分人と大分情報のはづになることを目指して、NPO法人組織を設立。東北の『支援』から始まり、そして、竹田への『支縁』につながりました。東京から竹田の情報発信をしていきたい」と抱負を語ってくれました。今後ともよろしくお願ひします。



←「竹田の情報発信に頑張ります！」
伊藤彩子竹田市東京事務所副所長



↑作品制作に取り組むマクシーモア画伯

マクシーモア画伯が 3回目の竹田滞在

ロシアのサンクト・ペテルブルグ在住で親日家の画家マクシーモアさんが竹田市を訪れました。

4月15日に到着し5月8日まで民泊しながら、竹田市の風景をスケッチして回ります。日本の文化や風景をこよなく愛し、絵画作品を通して日露の文化交流に貢献されており、その功績から、平成22年には「旭日双光章」を受章されています。

今回は竹田市のみの滞在中で、絵画作品は今年10月にサンクト・ペテルブルグ博物館で開催される展覧会に出展され、竹田市の数々の風景が紹介されます。

また、作品はカレンダーやポストカードとしてもロシアに伝えられます。

竹田ならではのローカル外交

芸術家が一定期間竹田市に滞在しながら、地域を素材にした作品を制作し蓄積しながら芸術的なまちづくりを進めたり、移住定住に導いたりする政策展開である「竹田市アートレジデンス構想」や、国際人・廣瀬武夫にちなんだ「日露ローカル外交」に通じる竹田市ならではの有意義な交流となりました。

挑戦

自然と人間社会の共生を目指して

祖母・傾山系

「ユネスコ エコパーク」 登録へ

本年1月3日付けの大分合同新聞に大分県と地元3市（竹田・豊後大野・佐伯）が「祖母・傾山系登録目指す」との記事が掲載されました。

生物圏保存地域（英名：Biosphere Reserves [BR]）を日本国内ではユネスコエコパークと呼んでいます。エコパークは、昭和51年（1976）に、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の自然科学セクターのユネスコ「人間と生物圏（MAB: Man and Biosphere）計画」における一事業として実施されています。

世界遺産は、手つかずの自然を守ることを原則としていますが、エコパークは、生態系の保全と維持可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）を目的とする取り組みです。これまで、日本のユネスコエコパークは、「屋久島（鹿児島県）」「大台ヶ原・大峰山（奈良県、三重県）」「白山」（石川県、岐阜県、富山県、福井県）、「志賀高原」（長野県、群馬県）、「綾地域」（宮崎県）

の5箇所が登録されています。

地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。これらの生命は一つひとつに個性があり、全て直接に、間接的に支えあって生きています。エコパークでは生きものたちの豊かな個性とつながりの保護を目的に、自然及び天然資源の持続可能な利用と保護に重点が置かれています。

登録されるためには、審査基準を満たしていることが必要です。保存地域は、次の3つの機能をもつことが求められています。

①生物多様性の保全上重要な地域であること

②自然環境の保全と調和した経済と社会の取り組みが行われていること

③調査や研究、教育・研修の場を提供していること

これらの機能を達するために、「核心地域」＝厳格に保護すべき地域、「緩衝地域」＝核心地域を取り囲む背後地の保全地域、「移行地域」＝居住区、地域社会や経済発展が図られる地域の3つの区域を設定します。

祖母・傾山系は、国定公園、県立自然公園に指定されています。主として古生代の地層からなり、1300万年前からの火山活動が始まり複雑な課程をたどり約9万年前の阿蘇火砕流堆積を経て独特の景観を形成しています。

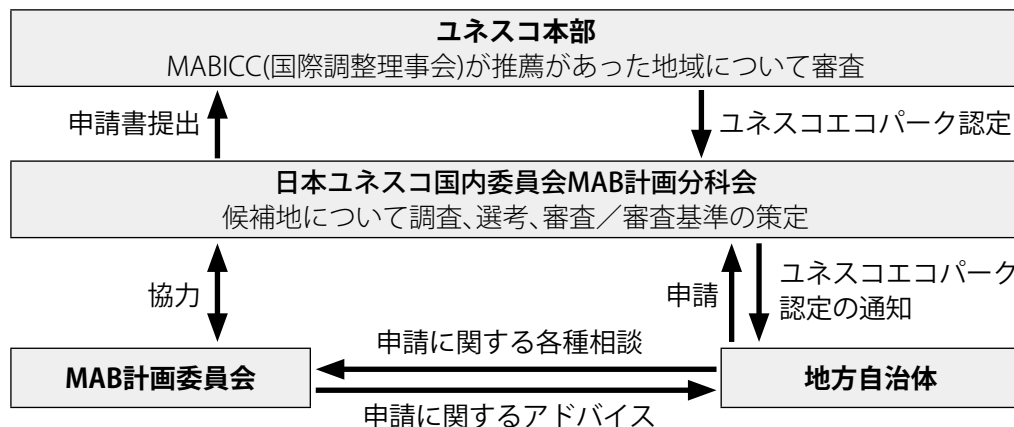
植物は、標高800m以上1200mの針葉樹林帯には榎、モミなどの原生林、標高1200m以上からの夏緑樹林帯にはブナ林が存在し、日本のブナ林の南限になっています。また、低木層や草本層にも日本固有種が多く残り、祖母山特有の植物が数多く生育しています。動物では、特別天然記念物であるニホンカモシカをはじめ、イワメ、ヤマメなどが生息しています。

新規登録に向けて、これからエコパーク推進及び利活用について、居住する当該地域の自然・環境などを理解



→県内外から多くの登山客が訪れる祖母山

ユネスコエコパーク申請の流れ



して、保全と調和について自らで取り組みを構築し、体制を整えて実施しなければなりません。

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 エココミュニケーション推進室

☎ 63111111

（内線221・222）

監査公表

竹田市監査委員 佐伯 次人
同 森 哲秀

地方自治法第199条の規定に基づき、平成26年2月から平成26年3月までの各月において、市長部局の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

■共通事項

財務事務については事前に精査をし、監査当日は証書類及びその他関係書類等の審査を行い、処理について修正が必要な箇所は改善するよう指導した。

■総務課・行政改革推進室

公共施設を検証し将来計画を明確化するとともに、指定管理については業務内容、管理期間等さらに踏み込んで検証されるよう要望する。

行財政改革については事務改善をさらに推進し、組織機構の改革（効率化）を図る中で定員管理計画を確立するなど、一層の推進を要望する。

また、支所の組織機構改革については

十分な協議を重ねられるよう要望する。

■企画情報課

市政の総合企画及び調整の担当課として、関係課と連携し市民と一体となつて各種事業の取り組みを行い、地域振興をさらに図るよう要望する。

ケーブルテレビ、告知放送は、竹田市の情報発信媒体として、地域に密着した情報を引き続き提供し、市民が親しみ誇れる事業展開を図っていただきたい。

併せて、ケーブルテレビ使用料の未納対応を図り健全な運営を要望する。

■消防本部

市民の安全安心な生活ができるよう引き続き火災や救急業務に的確、迅速な対応を図られるよう要望する。

併せて、高齢化社会に対応した予防業務に努めていただくよう要望する。

■財政援助団体

竹田市が財政的援助を行っている団体から4団体を抽出し、補助金等が交付目的に従って適切に処理されているかについて監査を行った。

それぞれの団体における事業計画等については、精力的に取り組まれているが引き続き十分な精査を行い、地域への波及効果が図られるよう要望する。



平成26年4月1日より

「年金強化法」が施行されました

●子のある夫にも遺族基礎年金が支給されます。

●未支給年金を受け取れる遺族の範囲が拡大されました。

「配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹」でしたが、3親等内の親族（甥・姪、おじ・おば、子の配偶者など）まで拡大されました。

●国民年金の任意加入未納期間が受給資格期間に算入されるようになりました。

国民年金の任意加入被保険者（サラリーマンの妻や海外在住者などで本人の申出により加入をしていた方）が保険料を納付しなかった期間については未納期間とされ、年金を受け取るために必要な期間に算入されませんでした。が、この未納期間が受給資格期間に算入されるようになりました。

●繰下げ請求が遅れた場合でもさかのぼって年金を受け取れるようになりました。

老齢年金の受給権を取得した日から5年を経過した日以後に繰下げの請求があった時は請求の翌月から増額された年金が支給されていましたが、請求が遅れたときでも、5年を経過した日の属する月の翌月から増額された年金が支給されるようになりました。

●障害年金の額改定請求が1年を待たずに請求できるようになりました。

省令に定められた障害の程度が増進したことが明らかである場合には1年を待たずに請求することができるようになりました。

●さかのぼって障害者特例による支給を受けられるようになりました。

老齢厚生年金の受給者が障害の状態（障害厚生年金の1級から3級に該当する程度）にある場合に適用される特例制度が改正され、すでに障害年金を受けている方が請求した場合には、定額部分の年金を受け取る時期が請求月の翌月ではなく、老齢厚生年金の受給権を取得したときまでさかのぼって支給されます。

●年金受給者が所在不明となった場合に届出が必要となります。

年金の受給者が所在不明となつて1か月以上経過した場合、世帯員（住民票上の世帯が同一の方）はその旨を年金事務所へ届出していただくことになりました。（生存の事実確認ができない場合は、年金の支払いが一時止まります）

●お問い合わせ 大分年金事務所

☎0971552111

Build Back Better

復興への取り組み

昨年2月17日、被害が甚大であった阿蔵地区と鬼ヶ城地区の住民参加による「阿蔵新橋に関する意見交換会」が開催されました。地元住民からは、生活道路を削つても安全な暮らしを



↑撤去工事が始まった阿蔵新橋

「利便性」よりも「安全性」を選択

阿蔵新橋の撤去工事を開始！

一昨年の「7・12竹田市豪雨災害」で、阿蔵地区の浸水被害拡大の一因となった阿蔵新橋の撤去工事が始まりました。

望む強い要望が寄せられ、橋の撤去の決断に至りました。
4月16日、市道玉来阿蔵線「阿蔵新橋」橋桁撤去着手式が橋のたもとで行われました。
式には、地元住民や関係者は

玉来分館使い始め式 復興に向けて 一歩前進！

一昨年の九州北部豪雨によって被災した「竹田市中央公民館 玉来分館」の改修工事が完了し、4月3日、「使い始め式」が行われました。

玉来分館は集会所、併設する調理室や体育館等も浸水。改修工事は、昨年11月に着工しました。復旧事業費は約2675万円。地元の利用者は多く、早期復旧を希望する住民は、この日を待ちわびていました。

首藤市長は「一番大切なのは地区のみなさんの団結力。この玉来地区から今後も『希望』と



↑玉来分館使い始め式

『勇気』を届けていただきたい』と挨拶を述べました。
玉来分館運営委員会の丹統司会長は災害直後から現場を撮影。その後も復旧状況を撮り続けていました。災害の教訓が地区住民の方々の記憶から風化しないようにと、その記録写真を会場にて展示。参加者は改めて災害について考える機会となりました。

また、使い初めとして、調理室で調理実習が行われ、復旧を祝う食事が開かれました。食生活改善推進協議会しらゆり会の阿南悦子代表は「地元で活動拠点ができたことが何より嬉しいですね」と話していました。
公民館施設を中心に、玉来地区住民の絆がさらに深まることが期待されます。



↑きれいによみがえった調理室

支援の手



出演は首藤玲奈さん、長谷雄美紀さん、山口優里菜さん、紀野洋孝さん、土崎讓さん、田中俊太郎さん、板井靖良さん、三好真亜沙さん

たきれん出身者チャリティー「KOJO」 6月28日に「大阪」公演決定

「音楽の力で竹田の復興に役立ちたい」という「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」（通称：たきれん）の出身者有志による『コンツァートKOJO』第3回公演が3月31日、竹田商工会議所2階ホールで開催されました。

「四季の滝」や「懐友」など、瀧廉太郎の名曲を次々と演奏しました。

紀野洋孝代表は「今後も活動を続けていきたい」と挨拶。さらに活動を広げるため、次回の第4回公演は6月28日「大阪」で開催されることが発表されました。



↑解説を交えながらオペラ・アリア12曲を披露

たきれん出身者がオペラ鑑賞講座

3月26日、「オペラ」を楽しく学んでもらおうと、「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」（通称：たきれん）出身のバリトン歌手、新見準平さんを中心とした若き演奏家たちによる、オペラ鑑賞講座「気軽にオペラ」が瀧廉太郎記念館蔵で行われました。

出演者は新見準平さん（バリトン）、宮澤尚子さん（ソプラノ）、又吉秀樹さん（テノール）、林理紗さん（フルート）、前川彩香さん（ピアノ）。

春の雨が降り続くしっとりとした庭。蔵に響く美しい歌声。参加者は優雅なひとときを過ごしました。

か、約100人が出席。工事関係者により阿蔵新橋の橋名板が取り外され、施工業者代表から首藤市長に手渡されました。その後、関係者が起動開始の合図ボタンを押し、河川敷に待機していた重機が橋を取り壊し始めました。

阿蔵地区の本田耕一自治会長は撤去工事を見守りながら、次のように話してくれました。

「毎日のように使っていた橋がなくなるのはさみしいが、安心して暮らすことをみんなで決めました。この場所は昔、玉来と竹田の城下町を結ぶ、陸続き

の主要道路でした。過去の水害で川をショートカットし、橋が架けられ、その橋が無くなりま



↑阿蔵新橋の名板を受け取る首藤市長

も語り継いでいってほしいですね。

阿蔵新橋橋長60・8㍎、幅員5㍎は平成元年10月に完成。一昨年の災害の際に流木などが橋脚や橋桁に集積し、ビーバーダムの様相を呈する状況となっていました。

撤去工事期間は、5月10日まで。阿蔵新橋の代替道路として、阿蔵新橋から下流にある「玉来新橋」が使用されます。

「安心して暮らせる」 復興はこの場所から

小規模住宅地区改良事業・安全祈願祭

「7・12竹田大水害」によって被災した阿蔵地域において、被災者が暮らす「小規模住宅」（6世帯）が建設されることになり、安全祈願祭が行われました。工事は8月末まで行われます。

安全性の確保ができれば現在地での生活を望む住民のみなさんの思いが叶い、国や県、関係

機関の協力のもと、この日を迎えることができました。



↑阿蔵地区で行われた神事

有由縁



市長コラム
〈第57回〉

新・企画情報課のトップ・プロジェクト

『幻の城下町』再生が動き始めている

今年も比較的穏やかに桜の花が楽しめた。それでもやはり温暖化のせい、年々桜の開花日が早まっている。今年も竹田市ではほとんどの地区で4月の声を聞く前に満開となったようだ。

さて、松尾芭蕉はこう残した。「様々なこと思ひ出す桜かな」、そして「捨て果てて身は無きものと思えども 花の降る日はうかれこそすれ」と。

日本人のDNAが作用するのか、やはりドラマは桜の花の下で起きる。

今年は私にとつてもそうだった。舞台は宮城のしだれ桜祭り。エコミュージアム・ツアーも仕掛けられて、昨年よりも多くの人が訪れていたが、その中に、竹田市生まれだという中年の女性が二人話しかけてきた。ひとりは宮城の出身で、会場となった小学校と校庭が再生されていることをことのほか喜んでおられた。そして、もうひとりは現在も竹田市にお住まいで、場所は挾田という地区である。その彼女がこう訴えた。「挾田は一昨年の水害に続いて先の大雪被害で見ても無残な状況になっています。オルレのコースとしても人気が高かっただけに何とかしてほしいのですが」と。

挾田といえば、知る人ぞ知る『幻の城下町』。岡城が志賀氏の居城であった頃、挾田は城下町として栄えた。岡藩が中川氏の手に収められてからも、ここには中川民部らの家老屋敷が軒を連ねた。今なお残る石垣が当時を物語る。

さて、後日その挾田の女性から便りが届けられた。写真のお礼とともに、新聞のコピーが添えられてあった。大分合同新聞のコラム『東西南北』だ。日付は平成20年2月28日。私の市長就任1年前だ。要約すると次のようになる。

『自分なりに気に入った「隠れ里」が県内にいくつか

ある。その一つが竹田市の挾田・十川（そうがわ）地区だ。江戸時代の岡藩・中川氏が入る前、中世の志賀氏時代の旧城下町である。今では数少ない民家が残るだけだが、中世には町のにぎわいを見せていた。先日、久しぶりに歩いた。城北町の「おたまや公園」近くに遊歩道の入り口がある。江戸時代には参勤交代道ともなり、裏山伝いに旧城下町へと道が続く。風の音と鳥の鳴き声以外にはない。時折、木々の間から岡城跡を臨む。風花の舞う寒い日だったが、たどり着いた旧城下町は別世界のよう。ぽっかり開いた空間に春のような暖かい日だまりができていた。岡城跡を挟んで江戸時代の城下町とちやうど反対側に位置する。』と。そして、終盤はこう締めくくられている。『旧城下町には近世、武家屋敷が配備され、その石垣が残るのみである。このままがいいのか、奥深い岡城跡を多くの人たちに親しんでもらうため、何らかの手だてを考えた方がいいのか――』。

さて、東西南北子は、地域はどう考えていくのだろうか、暗に問題提起をしてくれた。挾田のたたずまいは私の好きな空間でもある。現在の城下町は蓮の花が咲く湿地帯であったが、治めるには都合が良かったのだらう。挾田と玉来で栄えた機能を移設して作り上げた。それから400年間、維持した町割り健在で、これはこれでいいのだけれど、挾田に残る『幻の城下町』は気品がある。何としても再生の道を探らなければならぬだろう。

いま竹田市が進めるエコミュージアム構想の主軸にもなる。私がそう感じるが早い、すでに新・企画情報課がすでに動きを開始したようだ。文化財課から異動したS君もいる。トップ・プロジェクトが動き始めている。



故・衛藤龍天氏

名誉市民

えとぅりゅうてん 衛藤龍天氏が逝去

竹田名誉市民の衛藤龍天氏が4月21日、お亡くなりになりました。享年89歳。

旧久住町の4代目町長として、昭和57年から平成14年までの5期20年在任。農業・畜産の振興と豊かな自然が残る久住高原を活かした観光開発を行い、「地球にやさしいむらづくり」の提唱など未来を見つめたまちづくりを推進し、地域活性化に尽力されました。また、大分県町村会会長を平成9年から平成14年までの5年間歴任し、地方行財政の諸問題の解決に努められました。慎んで哀悼の意を表します。

市民の安全・安心を守る防災活動は新時代へ

初の女性消防団員が誕生

竹田 市しょうぼうだんじょせいぶ
竹田市消防団女性部

女性ならではの消防団活動

竹田市消防団に市では初めての女性消防団員11名が誕生し、4月12日、女性部発足式が竹田市消防本部で行われました。

女性消防団員は条例による基本団員として、団本部に所属し、女性の視点を生かした消防団活動を推進します。

主な活動は、災害時のけが人等の対応（後方支援）や、防災を呼びかける各種広報活動、出初式などの消防団行事の運営補助を行います。

また、今後は県内外の関係団体との交流や研修を通して、市に必要な活動が検討されることです。

発足式には、市消防団や市消防本部関係者らが出席。首藤市長は「女性ならではの視点による消防団活動を大い

に期待しています」、都築員守市消防団長は「災害時には女性の持つ力が必要になる時があります。故郷竹田のために、市民の安心・安全のために、ご活躍を期待しています」と挨拶を述べました。

初代女性部長に選任された高本輝美さん（38歳・営生地区）は「住民1人ひとりが自らの命は自らの手で守れるように、防災意識についての広報活動に力を入れるとともに、消防団員としての使命と自覚を持って、竹田市の消防・防災の一翼を担っていきます」と、決意表明を行いました。

竹田市消防団は定数995人（現団員数918人）。今後は女性消防団員の活躍をきっかけとして、さらに消防団の入団が増えることも期待されています。



【竹田市消防団女性部】

〔部長〕高本輝美 〔班長〕赤峰佐知子

〔団員〕佐藤美樹、井 阿弥、舞 希、木津史恵、波多野瑞恵、高橋春菜、松田真由子、堀 葵、佐藤瑠璃（敬称略・任命順）



↑期待を込めてメッセージを送る
首藤市長

地域活性化に深い熱意を持つ「地域おこし協力隊」の皆様のご活躍を期待しています。

首藤市長は「まちづくりには、感動のドラマが必要です。竹田市をみなさんの手で全国区にし、魅力あるまちにしてほしい。このまちの『潜在能力』に火をつけていただけることを期待しています」と挨拶を述べました。

委嘱式では、協力隊を代表して澤田知美さんに、首藤勝次市長が委嘱状を交付しました。

今回は「農村回帰事業と連携した移住定住の推進」、「観光振興」、「社会教育」、「地域振興」、「健康・福祉分野における市民の生活支援」、「食をテーマにした地域おこしの支援」などの業務に、協力隊員16名が採用されました。

「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を推進していくことを目的として取り組む総務省の事業です。



↑〔後列左から〕首藤市長、加藤亨さん、高橋周平さん、宮崎透さん、加茂伸一郎さん、平田浩太さん、山本哲也さん、中下和則さん、野田副市長
〔前列左から〕堀場さくらさん、豊田美智子さん、長谷川絢さん、澤田知美さん、飯川友紀子さん、姜 晶さん

竹田を変える新しい力が全国から集結！

地域おこし協力隊

「農村回帰宣言」を標榜し、移住・定住促進支援に取り組む竹田市で、「地域おこし協力隊」委嘱式が行われました。今月号は、4月1日付で着任した協力隊員のみなさんをご紹介します。

頑張ります！

地域おこし協力隊

平成26年度に任用予定(第1次)16名の地域おこし協力隊員のうち、次の9名が4月1日着任しましたので紹介します。

(①住所 ②勤務先 ③抱負)

飯川 友紀子さん

①京都府宇治市

②城下町交流館「集」

③「観光デザイン学科」という学科で地域づくりや観光、イベントの勉強を大学で学んできました。その経験を活かして地域づくりに精進していきたいと思っています。

加茂 伸一郎さん

①神奈川県相模原市

②竹田市各支所

③竹田の皆様と一緒に焦らず急がず良い意味での「よそもん」として新しい風を吹き込みたいと思います。

澤田 知美さん

①神奈川県横浜市

②城下町交流館「集」

③竹田に引っ越してから、日々、今まで想像もしなかったような素敵な場面や風景に出会っており、毎日、わくわくしながら動いています。竹田は本当にすごいものを「持っている」と思います。さらに、世界中の人々が、竹田の良さを知り、足を運んでいただき、竹田を訪れる人々、住む人々の双方に笑顔があふれるよう動き回ります。

姜 晶さん

①大分県別府市(中国大連市出身)

②竹田市観光ツーリズム協会

③外国人の私がしようと思うことは、国際交流、特に中国との交流です。中国への竹田市の情報発信、旅行者の勧誘。そして最終的には姉妹都市を作って多方面の交流をはかることです。

高橋 周平さん

①東京都大田区

②城下町交流館「集」

③昨年度大学を卒業したばかりですが、竹田市のためになるよう、経験、未経験関係なく、どのような事にもチャレンジしていこうと思っています。よろしくお願いします。

中下 和則さん

①愛知県刈谷市

②竹田市各支所

③竹田市の皆さんに「ワオ」と言ってもらえる様に頑張っていきたいと思っています。ご迷惑をお掛けする事もあるかもしれませんが宜しくお願い致します。

平田 浩太さん

①福岡県久留米市

②竹田市各支所



↑「地域おこし協力隊」委嘱状を受け取る代表の澤田さん

③地域の行事に積極的に参加したいです。2年前から和太鼓をやっているのでこちらでも続けていきたいと考えています。まずは、地域の皆様に早く覚えてもらえる様、いろいろな顔を出していきます。どうぞよろしくお願いします。

宮崎 透さん

①京都市下京区

②竹田市各支所

③大分県出身の宮崎です。上記のとおり、高校までは大分県で育ちました。地元である大分県のために、少しでも力になれたらと思います。そして、たけたという地域で数えきれないほどの思い出を作りたい！よろしくお願いいたします。

山本 哲也さん

①奈良県大和郡山市

②TSG 竹田総合学院

③私自身がわくわくできるような事をやっていきたいと思っています。まずは、「竹田―大分」の土地の記憶(地域伝子)、地理、人物などについて、まじめに向き合っていきたいと思っています。



「DRUM TAO」を 国際観光親善大使に任命！

久住高原に拠点を置く和太鼓集団「DRUM TAO」に、「竹田・久住高原」の素晴らしさを世界に向けてPRしてもらおうと、初の「国際観光親善大使」に就任することが決定し、3月29日、市本庁舎で任命式が行われました。

式には関係者約30人が出席。任命書が首藤市長から藤高郁夫タオ・エンターテイメント社長に手渡されました。

「DRUM TAO」は昨年、発足20周年を迎えました。これまでに世界20か国、400都市で公演し、観客動員数は600万人に達しています。



↑首藤市長から任命書を受け取るタオ・エンターテイメント藤高郁夫社長

城下町で勇壮な歴史絵巻！

『第66回岡城桜まつり』開催

『岡城桜まつり』が4月6日、岡城跡及び竹田城下町にて開催されました。岡城・家老中川但見屋敷跡にて出発式。「大名行列」や「甲冑武者行列」、「こども武者行列」等の行列は、古い町並みの残る城下町を練り歩きました。

この勇壮な歴史絵巻を一目見ようと、市内外から多くの見物客が詰めかけました。



↑岡城武者揃えの武者による殺陣



↑大名行列・奴っこ隊



↑肥後熊本藩草北鉄砲隊の迫力のある演武



↑品評会の部(天白冬菇)最優秀賞の小手川敏明さん(写真右)

「第6回竹田市乾椎茸品評会」開催

竹田市椎茸生産振興会主催「第6回竹田市椎茸品評会」表彰式が4月23日、松本分館で行われました。総出品数は258点。価格の低迷が続くなか、高い品質を目指す椎茸生産者の熱意が感じられました。主な結果は、次のとおりです。

■品評会の部

【天白冬菇】最優秀賞・小手川敏明(玉来)

【茶花冬菇】最優秀賞・見崎 博憲(久住)

【上 冬 菇】最優秀賞・加藤 誠(久住)

【香 菇】最優秀賞・小手川敏明(玉来)

【香 信】最優秀賞・加藤 至誠(久住)

■団体の部

第1位 久住支部

■ほだ場コンクールの部

最優秀賞・荒巻 浩(神原)

〔敬称略〕



小林義幸さんが神楽面を寄贈

神楽の面等を製作する小林義幸さん(上角東)から市に4月15日、「神楽面」を寄贈していただきました。

小林さんの面は、市内神社に奉納されたり、お祝いの品として贈られています。

今回の小林さんの作品は、竹田総合学院に展示しています。



↑献花をする荻小の児童たち

通水を記念し、水の恵みに感謝するため、荻町の各地域で「水恩祭」が行われました。

4月10日、荻柏原土地改良区の「第91回水恩祭」が改良区通水記念碑前で行われました。神事に続いて、社会勉強として毎年

先人たちの 遺徳を称えて



↑荻西部土地改良区「第57回水恩祭」

参加する荻小学校5年生が献花をしました。

また12日には、荻西部土地改良区記念碑前で「第57回水恩祭」が行われました。

先人たちは血のにじむような努力で水を引き、豊かな大地を作り上げてきました。今を生きる私たちは、先人の偉大な功績に対して、感謝の心を忘れてはなりません。



↑「久住高原で育った質の高い肉を広めよう」

豊後牛「久住高原牛」を初入荷

道の駅竹田は4月2日、おおい豊後牛「久住高原牛」を初入荷しました。

屋外に設けられた試食コーナーでは首藤市長が焼肉係を務め、焼きたての「久住高原牛」を振る舞いました。お客様から多くの美味しい声が届けられました。



↑印を結んで息を吹きかける荒神

地域の「病除け」を祈願！

菅生地域の今区(上今・下今・楠野)で4月3日(旧暦の3月4日)、「禰疑野神社病除祭」が行われました。

この祭りは、昔、疫癘が流行したため、それを防ぐ祭りとして、明治時代から続いている伝統行事。ご神面をつけた荒神、宮司、鏡をつけた大榎の一行が今区全体の46軒を1日かけて廻ります。

座敷ではマヨケマイが行われ、「病除け」を祈願しました。

3月27日、一般社団法人「とまと学校」第2期生の研修修了式と、荻町とまと生産組合トマトハウス竣工式が行われました。

地域農業の担い手の育成や競争力の高い産地づくりを目的に、国・県等の事業を導入し整備されたトマトハウスに、研修を修了した3名がトマト生産者として従事します。



とまと学校から新たな門出



待ちに待った開通に万歳！

3月28日、「森林管理道三宅山線一部供用開始式」が行われ、明治地区から岡本地区を通り、朝地町までの「小高野工区」が開通しました。これによって、森林の管理がより効率的になります。テープカットは地域のみなさんで行い、開通の喜びを分かち合いました。



↑丹統司会長

また、総会では「平成26年度事業計画」等が協議されました。

丹会長をはじめとする新体制に大きな期待が寄せられています。

会長 丹 統司(竹田)
副会長 菅 智幸(荻)
副会長 吉村 政文(久住)
副会長 那須 充(直入)
()内は出身地域。
(敬称略)

4月15日、竹田市自治会連合会総会が市本庁舎で開催され、新年度の役員体制が次のように決定しました。

竹田市自治会連合会
総会を開催

平成26年度 役員体制 決まる

踏み絵は、江戸時代にキリシタンを取り締まるため、聖母マリアやイエス・キリストの像を踏ませることによって、その人がキリシタンかどうかを判別する手法であった。一般的に徳川幕府が踏み絵を始めたのは1629年(寛永6年)とされているのに対して、なぜか岡藩は1660年(万治3年)と遅い。開始初期には踏み絵の数が不足していたため、本連載の第7回で紹介した和紙の踏み絵(写真①)が使用されたが、その後は長崎奉行所で踏み絵が製作され、各藩はこれを長崎まで借り受けに行つて、藩内で踏み絵を行つた。直入町に遺る置き石とは、この踏み絵を置くための石のこと、寸法は

縦170^{センチ}、横125^{センチ}とかなり大きい。(写真②)通常、踏み絵は晴天の場合、庄屋宅の庭にむしろを敷いて行われたため、このように置き石の上で踏み絵が行われたことは極めて珍しい。

さて、この踏み絵にはどれだけの効果があったのだろうか。最初、キリシタンにとって聖像を踏まされることは相当な苦痛だったに違いない。だが、年数が経つと何食わぬ顔で平然と踏み絵を行い、家に帰ってからデウスの子に祈つて許しを請う者が多数現れ始め、やがてその効果は薄れていった。朽網には約300人の信者が継続的に存在したとされているが、召し取られた者は

1661年から1738年の間で、わずか5名にすぎない。そのため、他のキリシタンは仏教に転宗したか、または、表向きは踏み絵を行いつつも巧みに隠れキリシタンを続けたかのいずれかであろう。

この仮説にあるように、四代藩主久恒公の時、岡藩は全国で唯一、踏み絵のレプリカを藩内で製作した。だが、これが長崎奉行に発覚して藩の存亡に関わる事態にまで発展した苦いエピソードがある。

ちなみに、長崎から借用する以前に岡藩が用いた踏み絵は「切支丹女仏(マリア像)」とされているが、この事件で女仏もレプリカも銕潰されてしまったために、どのような絵柄だったのかは謎である。もし、残っていたら、日本にただ一つのキリシタン遺物であっただけに惜しまれるが、置き石の上に置かれた踏み絵は偽の女仏だったのだろうか。今となっては、見た者は誰もいない。すべては謎である。

空を見上げて、久清公が眠る大船山に真実を問うたが、公は沈黙の中に置き石を山上から見守るばかりであった。

(後藤篤美)

参考文献

「岡藩キリシタン小史」井上隆・著

「キリシタン禁制と民衆の宗教的昇進」著

(株式会社山川出版社・平成14年)

「キリシタンの文化」五野井隆史・著 吉川弘文館・平成24年

「中川御年譜」(竹田市教育委員会発行・平成19年)

「大分県の切支丹史料」北村清士・著 昭和36年

ミステリアス！竹田キリシタン②② 「朽網郷・キリシタン遺物編」

朽網長野に遺された

「踏み絵」の置き石

キリシタンの取り締まりに使われた「踏み絵」。その踏み絵を置くための置き石が朽網郷直入町長野にある。

この石に置かれた踏み絵を当時の朽網キリシタンはどんな気持ちで踏んだのだろうか。また、その踏み絵には何が描かれていたのだろうか――



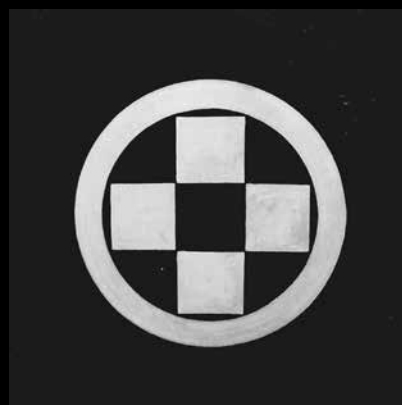
↑[写真②]直入町長野にある巨大な「踏み絵の置き石」(タテ170㌢×ヨコ125㌢)



↑[写真①]岡藩時代の和紙製の踏み絵



↑一般的に使用された板踏み絵



↑踏み絵の置き石があるお宅の家紋



↑門前に構える重厚なカマボコ石

4月1日付で竹田市商工観光課内に設置されました「南蛮文化振興室」では、竹田キリシタンの情報発信を行い、観光振興につながる仕組みづくりに取り組んでいます。

本紙のシリーズ連載「ミステリアス！竹田キリシタン」は、この取り組みのひとつです。なお、この連載で取り扱う「竹田キリシタン」は解明されていない謎が多く、仮説で記述する場合があります。今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。

募集 南蛮文化振興室では、竹田キリシタンの「定例市民学習会」を開催しております。ご興味のある方はぜひご参加ください。
毎月第3水曜日 19:00～(市本庁舎会議室) ●お問い合わせ 南蛮文化振興室(竹田市商工観光課内) ☎63-3383



こどもを育む保育をめざして

今月の学び舎 竹田保育所

㊦ 竹田保育所は、元気いっばいに遊ぶ子どもたちを見守るかのように門の前に「犬のおまわりさん」の石像があります。入園式では、「犬のおまわりさん」を歌い、一年のスタートをきりました。「おはようございます」と元気よく挨拶をして、登園してくる子どもたちの笑顔は、キラキラと輝いています。将来竹田市を担う大切な子どもたちが、竹田市が大好きな大人になってくれると嬉しいのです。



↑犬のおまわりさんの石像



↑クッキングをしている様子



↑防火パレード

だちと一緒に楽しんでいきます。遊びの中で、友だちといっぱいかかわり「ありがとう」「いいよ」等、優しい言葉が聞かれます。思いやりのある子どもに育つて欲しいという願いから、散歩にもよく出かけます。「先生！みてー」とかわい草花を手笑顔が溢れています。

㊦ 誕生会には、地域で活躍されている方々がボランティアで来てくださいます。舞踊やエイサー、お神楽、マジックショー、またリコーダー・マンドリン・ギター演奏等、みんなとても楽し

しみにしています。

㊦ ほっこり心が和むのが高齢者の方や障がい者の方との交流です。南山荘や悠々居を訪問して一緒に歌ったり、運動会に参加して触れ合います。また、頑張って練習した発表会の踊りを観ていただくこともあります。

㊦ いろいろな行事もたくさんあります。防火パレードでは、「火の用心」をお願いしながら歩きます。地域の方の協力です。芋ほりも毎年経験できます。

㊦ クッキングを中心に、食育にも力をいれています。包丁を持つ手はぎこちなく、ドキドキしますが、つくる楽しさ、食の大切さを感じ取ってくれたらと思います。

㊦ 職員一同、保護者から信頼される素敵な保育所であり続けるために、努力を惜しまず頑張りたいと思います。(工藤)

甚吉柿 由来記

むろいと博物館

103

したい。

直入町下竹田地区に昔から伝わる「甚吉柿」がある。この柿の木は地区の至る所に古木があったが豊富な食料事情や田畑の基盤整備で伐り倒され、数少なくなった。この甚吉柿の由来について智雲寺第17世住職で郷土史家であった田北暢舟氏が昭和23年に作った「甚吉くどき」により紹介

※参考資料「下竹田今昔」(清水 誠二)

甚吉くどき

田北暢舟 作詞

- 1 郷土名物 甚吉柿と 炭で名高い下竹田
味と風味は 日本一 古い由緒の洪柿で
今も原木が 郷土に残る 村の西北 石の原
其の他 村内 大樹がござる
周りは 八尺 一丈あまり
- 2 甚吉柿の 由来を云えば 三百年の昔
慶長時代と おぼしい頃に
田北甚吉という男
傲慢不遜で 身持ちが悪く
近郷切つての 嫌い者
果ては罪など 犯した揚句
我が家 抜け出し逐転す
かくれがくれに当てた旅路
船に宅して 四国行き
善人ふりして 伊豫路を流れ
すなをに働く 十年あまり
故郷恋しい思いより
人生五十 功なからんや
善に返るも 我が心
其の頃此の地に 洪柿ありて
朝鮮渡りと味の良さ
是れを 故郷に携え帰り 罪の償いせんものと
苗と接ぎ穂を 近所で貰い
度の支度で 暇乞い
船で 渡つて 府内に着いて
山を分け入る 下竹田
近所 隣に 前非を悔いて
柿の苗穂を頒ち 植ゆ
- 3 十年あまりが 事なくすんで
苗穂太つて柿がなる
剥いて干し上げ 試食をすれば
甘いぐと舌を巻く
柿の評判 郷中に聞え
みんな 此の柿 植えたした
山のクロ端 田圃の畦に 植えりや
見事な 柿の村
地味に 含うたか気候がよいか
本場凌いだ なりと 味
さて それからと 云うものは
甚吉柿 とぞ 云いなせる
秋の紅葉が 色づく頃は
柿が染めなす 黄金色
剥いて干される 家母の軒に
秋の 日照りで よく乾く
馬車や トラップ干柿積んで
町へ出て行く 威勢よさ
罪を償う 甚吉さんの 残す 功績は 末の世に
柿が なり出しや砂糖はいらぬ
甘党喜べ 感謝せよ
- 4 田北甚吉という男
傲慢不遜で 身持ちが悪く
近郷切つての 嫌い者
果ては罪など 犯した揚句
我が家 抜け出し逐転す
かくれがくれに当てた旅路
船に宅して 四国行き
善人ふりして 伊豫路を流れ
すなをに働く 十年あまり
故郷恋しい思いより
人生五十 功なからんや
善に返るも 我が心
其の頃此の地に 洪柿ありて
朝鮮渡りと味の良さ
是れを 故郷に携え帰り 罪の償いせんものと
苗と接ぎ穂を 近所で貰い
度の支度で 暇乞い
船で 渡つて 府内に着いて
山を分け入る 下竹田
近所 隣に 前非を悔いて
柿の苗穂を頒ち 植ゆ
- 5 十年あまりが 事なくすんで
苗穂太つて柿がなる
剥いて干し上げ 試食をすれば
甘いぐと舌を巻く
柿の評判 郷中に聞え
みんな 此の柿 植えたした
山のクロ端 田圃の畦に 植えりや
見事な 柿の村
地味に 含うたか気候がよいか
本場凌いだ なりと 味
さて それからと 云うものは
甚吉柿 とぞ 云いなせる
秋の紅葉が 色づく頃は
柿が染めなす 黄金色
剥いて干される 家母の軒に
秋の 日照りで よく乾く
馬車や トラップ干柿積んで
町へ出て行く 威勢よさ
罪を償う 甚吉さんの 残す 功績は 末の世に
柿が なり出しや砂糖はいらぬ
甘党喜べ 感謝せよ
- 6 十年あまりが 事なくすんで
苗穂太つて柿がなる
剥いて干し上げ 試食をすれば
甘いぐと舌を巻く
柿の評判 郷中に聞え
みんな 此の柿 植えたした
山のクロ端 田圃の畦に 植えりや
見事な 柿の村
地味に 含うたか気候がよいか
本場凌いだ なりと 味
さて それからと 云うものは
甚吉柿 とぞ 云いなせる
秋の紅葉が 色づく頃は
柿が染めなす 黄金色
剥いて干される 家母の軒に
秋の 日照りで よく乾く
馬車や トラップ干柿積んで
町へ出て行く 威勢よさ
罪を償う 甚吉さんの 残す 功績は 末の世に
柿が なり出しや砂糖はいらぬ
甘党喜べ 感謝せよ
- 7 十年あまりが 事なくすんで
苗穂太つて柿がなる
剥いて干し上げ 試食をすれば
甘いぐと舌を巻く
柿の評判 郷中に聞え
みんな 此の柿 植えたした
山のクロ端 田圃の畦に 植えりや
見事な 柿の村
地味に 含うたか気候がよいか
本場凌いだ なりと 味
さて それからと 云うものは
甚吉柿 とぞ 云いなせる
秋の紅葉が 色づく頃は
柿が染めなす 黄金色
剥いて干される 家母の軒に
秋の 日照りで よく乾く
馬車や トラップ干柿積んで
町へ出て行く 威勢よさ
罪を償う 甚吉さんの 残す 功績は 末の世に
柿が なり出しや砂糖はいらぬ
甘党喜べ 感謝せよ
- 8 十年あまりが 事なくすんで
苗穂太つて柿がなる
剥いて干し上げ 試食をすれば
甘いぐと舌を巻く
柿の評判 郷中に聞え
みんな 此の柿 植えたした
山のクロ端 田圃の畦に 植えりや
見事な 柿の村
地味に 含うたか気候がよいか
本場凌いだ なりと 味
さて それからと 云うものは
甚吉柿 とぞ 云いなせる
秋の紅葉が 色づく頃は
柿が染めなす 黄金色
剥いて干される 家母の軒に
秋の 日照りで よく乾く
馬車や トラップ干柿積んで
町へ出て行く 威勢よさ
罪を償う 甚吉さんの 残す 功績は 末の世に
柿が なり出しや砂糖はいらぬ
甘党喜べ 感謝せよ
- 9 十年あまりが 事なくすんで
苗穂太つて柿がなる
剥いて干し上げ 試食をすれば
甘いぐと舌を巻く
柿の評判 郷中に聞え
みんな 此の柿 植えたした
山のクロ端 田圃の畦に 植えりや
見事な 柿の村
地味に 含うたか気候がよいか
本場凌いだ なりと 味
さて それからと 云うものは
甚吉柿 とぞ 云いなせる
秋の紅葉が 色づく頃は
柿が染めなす 黄金色
剥いて干される 家母の軒に
秋の 日照りで よく乾く
馬車や トラップ干柿積んで
町へ出て行く 威勢よさ
罪を償う 甚吉さんの 残す 功績は 末の世に
柿が なり出しや砂糖はいらぬ
甘党喜べ 感謝せよ

※右の歌ハヤシロシャレーツトセー、
ドッコイサノセー
※下竹田中学校教員 森永静子 首藤壽恵子
作曲振代

(下竹田今昔)より全文転記



まもなく取り壊される旧竹田幼稚園舎にて、たくさんの思い出を共有して未来の竹田に引き継いでいこうと、竹田市教育委員会主催「ミーティング・アゲイン・プロジェクト」が4月19日から開催されています。

イベントは5月11日まで開催中。



【一般の本】

- ・紅花染め秘張（はやぶさ新八御用旅6） 平岩 弓枝
- ・カレイドスコープの箱庭 海堂 尊
- ・大人の流儀 4 許す力 伊集院 静
- ・パリわずらい江戸わずらい 浅田 次郎
- ・ぼくを守る星 神田 茜
- ・決意とリボン 林 真理子
- ・海外マラソンRunRun旅 高木なおこ
- ・森のさんぽ図鑑 長谷川哲雄
- ・わが子のスマホ・LINEデビュー安心安全ガイド 小林 直樹

【子どもの本】

- ・ 999ひきのきょうだいのおとうと 木村 研
- ・ 魔女カフェのしあわせメニュー あんびるやすこ
- ・ にんじゃざむらいガムチョコバナナ 原 ゆたか
- ・ なにからできているでしょーか？ 大森 裕子
- ・ 日本語を味わう名詩入門1～18巻 石垣りん、高田敏子ほか

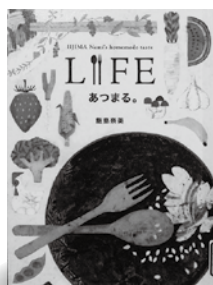
【郷土資料】

・肥後渋江氏伝家の文教 山口 泰平
他 50冊ほど入りました

図書館第2駐車場が城下町交流館「集」の向かい側に変更になりました。

10台ほど駐車できます。以前の場所は詩聲館の駐車場ですのでよろしくお願いします。

お知らせ



一般の本「LIFE あつまる。」

飯島奈美著 大江弘之写真（東京糸井重里事務所）

注目のフードスタイリスト飯島奈美さんがみんなであつまる日のごはんを提案した一冊。

フライパン3つの食卓・持ちより女子会・いろんな手巻きずし・大人のおうちバーベキュー・新米ごはんの会・男のつまみなどなど、楽しい提案がいっぱいのぜんぶかんたん90品。身近な材料で全員がまんぷく＆まんぞく出来る楽しいレシピが満載です。

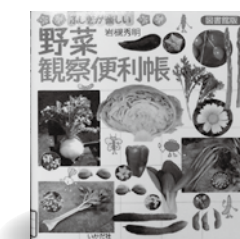
司書おすすめの1冊

子どもの本 「ふしぎが楽しい野菜観察便利張」

岩槻 秀明著 (いかだ社)

身近な場所で良く見かける野菜を写真で紹介。

どんな花を咲かせて、どんな栄養素がありどの時期が一番おいしいのかなど、知っていそうで意外と知らない「野菜の雑学」も満載！いつも出回っているけれど、その野菜の旬の季節もわかるし、かわいい花も写真で紹介しています。野菜がもっと身近になって、もっともっと好きになるかもかもしれませんよ。



今日の読み聞かせ



- ブックスタート
5月14日(水) 13:30～（竹田市総合社会福祉センター）
- おはなしのへや
毎週火曜日 10:30～11:00（竹田市立図書館えほんのへや）
- おはなしルーム
5月15日(木) 14:15～14:45（竹田幼稚園）
5月22日(木) 14:00～14:30（南部幼稚園）

図書館の お知らせ



5月

休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 ㊦ ㊧ ㊨
4 ㊦ ㊧ ㊨	5 ㊦ ㊧ ㊨	6 ㊦ ㊧ ㊨	7	8	9	10 ㊦ ㊧ ㊨
11 ㊦ ㊧ ㊨	12 ㊦ ㊧ ㊨	13	14	15	16	17 ㊦ ㊧ ㊨
18 ㊦ ㊧ ㊨	19 ㊦ ㊧ ㊨	20	21	22	23	24 ㊦ ㊧ ㊨
25 ㊦ ㊧ ㊨	26 ㊦ ㊧ ㊨	27	28	29	30	31 ㊦ ㊧ ㊨

(アミ)が図書館の休館日

⑤ = 荻図書室 ④ = 久住図書室

⑨ = 直入図書室

■竹田市立図書館

TEL • FAX 63-1048

■荻岡書室(荻駅交流館図書室)

TFI • FAX 68-2200

■久住図書室

TEL 76-0717 • FAX 76-0724

■直入図書室

TEL 75-2240 • FAX 75-2231



食育活動レポート

離乳食講話(竹田市健康増進課)

竹田市では、子どもたちの健やかな成長へのお手伝いとして、毎月「4か月」「10か月」健診を行っています。その中の

「食べる楽しみ」を育てる 親子のふれあい

離乳食講話では試食もしていただいています。

赤ちゃんが母乳栄養を卒業し、普通の食事から栄養を得られるようになるためには離乳食が必要です。開始は生後5、6か月が目安ですが、その直前の



↑離乳食講話に参加する母子のみなさん

4か月児には準備段階としておもちゃ野菜の茹で汁を与えます。離乳食のはじめは1種類・1さじからですが、①「好き嫌い」を言わないこの時期に、徐々に種類を増やしたくさんの味の体験をさせて味覚の発達を促すこと、②「徐々に形や硬さを変えていくことで噛む練習をさせること」の2点が大切です。

10か月児は離乳食の後半期。噛み切りにくいお肉やペラペラした葉ものなどは、小さめに

切つてあげたり、味付けは大人の3分の1から4分の1程度の薄味にするなどの配慮が必要です。

離乳食の完了は1歳半が目安で、ほぼ大人と同じようなものが食べられるようになります。そしてこの時期には3度の食事の補食として2回のおやつが必要。その時に大切なことは、「おやつ＝お菓子」ではなく、軽い食事として考え、ビタミンやミネラルの不足分を補うため、小魚や野菜類をうまく取り入れるとよいでしょう。ただし、次の食事に影響のない時間に適

量を与えることが大切です。

1歳ごろの離乳食をご紹介します！

★さわらのごまみそ焼き

《材 料》

- ・さわら(白身魚).....30g
- みそ.....1g
- みりん.....1g
- すりごま.....0.5g

《作り方》

- ①カッコの材料は混ぜ合わせる。
- ②さわらの身のほうに1をつける。
- ③テフロン加工のフライパンを熱し、皮を下にしてふたをして焼く。

★キャベツの青のり和え

《材 料》

- ・キャベツ.....20g
- ・人参.....5g
- ・だし汁.....少々
- ・しょうゆ.....少々
- ・青のり.....少々

《作り方》

- ①キャベツと人参は1cm角に切り、だし汁で煮て、煮えたらしょうゆを加えて煮合わせる。
- ②火を止めて青のりを混ぜ合わせる。



食育レシピミニ速報！



県政だより「新時代おおい」2014年5月・6月発行号の「とよの国の食彩」コーナーに、竹田市の「たけのこ寿し」が登場します！(4月18日、神の里交流センター「緒環」にて取材と撮影が行われました)

神原地区の家庭に伝わる、郷土の味が紹介されます。お楽しみに！

「ダイエットに成功するためには、ゆっくり落とすに限ります！」と北折さん→

元NHK「ためしてガッテン」 専任ディレクター 北折一さん 「健康づくりの極意」 を講演！



4月14日、平成26年度竹田市健康づくり組織講演会が竹田市総合社会福祉センターで開催されました。

今回は、元NHK「ためしてガッテン」専任ディレクター・消費生活アドバイザーの北折一さんを講師に迎え、「ガッテン流！健康づくりの極意」こんな楽チン・こころとからだのメカニズムをつかもう！&インチャキダイエットの見破り方」をテーマにしての講演でした。

NHKの人気情報番組「ためしてガッテン」の番組制作の裏話や〇×クイズなどを交えながら、「食と健康の正しい情報」の受け取り方を楽しく、わかりやすく解説してくれました。来場者は時折メモをとりながら熱心に耳を傾けていました。

会社員からミニトマト農家に転身

地域の支えに感謝！「大分県野菜経営コンクール」新人賞を受賞

「第23回大分県野菜経営コンクール」新人の部〔品目：ミニトマト〕で優秀賞（全農大分県本部長賞）を受賞。猪野精一郎さん（荻・政所）に「励みになりますね。これまで支えてくれたみなさんにひとつ恩返しができた」と、喜びの声をいただきました。

現在46歳。3年前、20年間勤めていた会社を辞め、異分野である農業の道に転身を図りました。それは勇気のいる決断。実家での農業経験はほとんどなく、ゼロからのスタートです。初めて乗るトラクター。水やりも防除も、何もかもがわからず、失敗もたくさんしました。

しかし、同じ荻町で農業を営む義父や近所のみなさん、親友らに温かく見守られ、励まされながら、ミニトマトづくりの基礎を学ぶことができました。

また、地域では仕事以外にもやるべきことがあります。土地改良区役員、伝統芸能の白熊、消防団…。そこは、持ち前の明るさで溶け込み、すでに活躍をしています。

愛する家族と、地域農業の活性化のために、土と向かい合う日々は続きます。「これから農業を目指す若い人たちの模範となれるように、頑張ってやっていきたい」。

猪野さんは額の汗をぬぐいながら、笑顔を浮かべていました。



↑猪野精一郎さんと妻・美智子さん



↑水恩祭で玉串を捧げる猪野さん

←家族総出で苗の定植作業



↑みんな本が大好き！



時間によっては、窓から「なつ星」が見れるかも！ →

魅力ある「憩いの空間」として好評！

荻駅構内にあるみんなの図書室

荻みらい館内にあった「図書室」が、リニューアルした「R九州荻駅構内」に移転し、2月5日、装いも新たに開館しました。現在、駅構内にあることで駅利用者や通学生、周辺の住民にとって便利な場所にあると好評を得ています。

荻図書室には約8,000冊の蔵書があり、ゆっくり読むための机も数多く設置。もちろん夜間返却口もあります。最近では、子どもたちの送迎の待合場所にも利用されているそうです。

荻図書室職員の高橋優子さんは「子どもたちにとって、好きな本と出会うことは大切です。また、気軽に寄って憩いの空間として活用してほしいですね」と話しています。

温かなふれあいを生み、荻駅周辺の活性化につながることを期待しています。

開館時間は10時から18時まで。休館日は月曜日、土曜日、祝日。お問い合わせは荻図書室（荻駅交流館図書室）☎68-2200

すべてはお客様の笑顔のために！

阿南光紀さんが「キーパー技術コンテスト」全国4位

車のキーパーコーティングの施工技術の向上を目的とした「キーパー技術コンテスト」。全国から900名が参加。4月10日、愛知県大府市で開催された「第1回全日本チャンピオン決勝大会」で予選・地区大会を勝ち抜いた24名が日本一を競いました。

九州から唯一の決勝進出となった、「ENEOS 竹田SS 加藤石油(株)」の阿南光紀さん（27歳・豊後大野市）は、堂々4位入賞を果たしました。

阿南さんは「この経験を仕事に活かしていきたい。お客様の笑顔が一番嬉しいです！」と話してくれました。

代車に向かって、猛特訓を重ねて挑んだという阿南さん →



低地から低山地の道端や草地に生育するつる性の高さ30センチほどの多年草です。つるの節から根を出して増えます。特に花後は長くつるを伸ばし繁茂します。毛のある茎の切り口は四角形です。また茎の基部は濃紫色で、葉も茎も独特の臭いがあります。対生する葉は腎円形で、毛のある長い柄があり、ふちにやや丸みのある鋸歯があります。大きさは長さ2センチ、幅が3センチほどで葉の裏には腺点(分泌物をためた小さい袋)があります。



郷土の植物

(302)

阿孫 久見

第110回

カキドオシ(シソ科)



誕生おめでとう

3 月生まれ(親・自治会)



平成25年
5月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

平成26年6月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します!

☎秘書広報係 ☎63-1043

第23回竹田市愛誠杯健康ナイター陸上競技大会

日 時 5月10日(土)〔受 付〕16:30～18:30
 〔開 会 式〕17:00～
 〔スタート〕17:30～
 ※種目ごとに順次スタートします。

場 所 竹田市総合運動公園陸上競技場

申込締切 4月30日(水)

●お問い合わせ 竹田市陸上競技協会事務局(甲斐)

☎090-4771-8491

〔ホームページ〕<http://sports.geocities.jp/bmcfb817/>

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休 館 日〕月曜日、祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館) ※5月7日(水)は休館日

○企画展『田能村竹田生誕記念展—花と旅と—』
 5月1日(木)～6月15日(日) 2階展示室B

旧暦6月10日は竹田市出身の日本を代表する南画家田能村竹田(1777～1835)の誕生日です。今展覧会では「花」と「旅」の2つのテーマから田能村竹田の画業に迫ります。

最初期の作品である「河豚図」をはじめ、大分県立芸術会館所蔵の「浄厨新儲図」「梅花芙蓉図」「硯海真景図」「琴客観瀑図」などの代表作を展示します。ぜひご覧ください。

市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休 館 日〕月曜日、祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館) ※5月7日(水)は休館日

○『竹田市美術協会写真部作品展』

4月22日(火)10:00～5月6日(火・振)

自然の美しさや人々の和みの営みなどをテーマとした作品50点を展示。

(竹田市美術協会写真部 ☎62-3110)

○『萌黄の会作品展』5月9日(金)～5月25日(日)

絵画や型絵染の作品を約40点展示。

(阿南英行 ☎62-2619)

○『第16回虹の会・きつつきの会版画交流展』

5月28日(水)～6月7日(土)

熊本の虹の会と竹田市のきつつきの会による版画交流展で、版画作品約35点を展示します。

(川野和男 ☎62-2416)

※5月8日(木)・27日(火)は展示替えのため臨時休館です。

なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

月間・週間**6月1日(日)～7日(土)は「HIV(エイズ)検査普及週間です」**

この週間に合わせてHIV夜間検査を5月27日(火)に実施します。HIVは誰もがかかる可能性のある、身近な病気です。予防のためにも検査を受けましょう。

HIV夜間検査について

日 時 5月27日(火) 17:00～19:00

場 所 豊肥保健所

内 容 ・無料、匿名で受けることができます。
 ・検査にかかる時間は1時間程度です。
 ・事前予約制です。

●ご予約・お問い合わせ 豊肥保健所地域保健課

☎0974-22-0162(代)

消費者行政**消費生活相談窓口からのお知らせ**

毎年5月は「消費者月間」として、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する啓発・教育等の事業を集中的に行っています。今年のテーマは「つながろう消費者～安全・安心なくらしのために～」です。皆さんもこの機会に消費者問題について考えてみましょう。

●お問い合わせ

竹田市市民課窓口(竹田市消費生活センター)

☎63-4834 8:30～17:00(月～金・平日のみ)

大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)

☎097-534-0999

福 祉**里親になりませんか**

里親とは、様々な事情により家庭で生活を送ることができない子どもを家族の一員として迎え、あたたかな雰囲気の中で豊かな愛情を持って心身ともに健やかに育ててくださる方のことです。

養育をお願いする期間は数日間から数年間まで様々です。

県では広く里親を募集しています。以下の日程で里親募集説明会を開催しますので、関心のある方は、ぜひ里親募集説明会にお越しください。

日 時 5月22日(木) 10:00～12:00

場 所 竹田市総合社会福祉センター会議室(市本庁舎隣)

●お問い合わせ 大分県中央児童相談所総務企画課

〔里親担当：谷本〕☎097-544-2016

身体障害者相談員・知的障害者相談員のお知らせ

身体障害者相談員・知的障害者相談員は、竹田市からの委託により、障がいのある方の各種(補装具、税金、年金、手当等)の相談に応じ、必要な支援等を行っています。

相談内容の秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

◇身体障害者相談員

加藤 孝介(☎62-2522) 大塚 一義(☎63-4283)
佐藤 一夫(☎68-3094) 大久保實雄(☎77-2771)
工藤 藤男(☎75-2543) 吉野 英明(☎75-2612)

◇知的障害者相談員

志賀 美織(☎090-4982-0749)

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

人 権

6月1日は全国一斉「人権擁護委員の日」

人権特設なんでも相談所(無料)を開設！

日 時 6月2日(月) 10:00～15:00
会 場 〔竹田会場〕竹田市総合社会福祉センター
竹田市大字会々1650番地
〔荻会場〕荻福祉健康エリア
荻町恵良原1772番地7
〔久住会場〕久住支所会議室
久住町大字久住6161番地1
〔直入会場〕直入公民館
直入町長湯8208番地6

相 談 員 人権擁護委員

※秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ 竹田人権擁護委員協議会(大分地方法務局竹田支局内) ☎62-2315

助 成

在宅高齢者、重度障がい者の方の住宅改造を助成します

在宅高齢者及び重度障がい者の方の身体機能の低下や身体機能障がい等による在宅生活における不便や危険を軽減するため、住宅改造費の助成制度があります。

在宅高齢者及び重度障がい者の方の住宅改造助成事業

【対象者】……対象者は以下の項目のいずれにも該当する世帯です。ただし、(1)については、いずれかに該当する世帯となります。

《在宅高齢者》

- (1)①要介護認定において、要支援・要介護と認定された在宅の高齢者がいる世帯
- ②75歳以上の在宅高齢者がいる世帯
- ③在宅高齢者のみの世帯(※在宅高齢者のみの世帯とは年齢がおおむね65歳以上であること)
- (2)世帯員が竹田市内に住所を有すること
- (3)生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の世帯

《在宅重度障がい者》

- (1)重度障がい者(身体障害者手帳1、2級・療育手帳A1、A2・精神障害者保健福祉手帳1級の方)のいる世帯
- (2)世帯員が竹田市内に住所を有すること
- (3)生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の世帯

申込方法 5月30日(金)までに竹田市福祉事務所福祉係へ必要書類(申請書・個別調書・見積書・現

場見取図・現況写真・補助金申請用税務証明書・誓約書)を提出してください(事前着工不可)。

※詳しくは下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

地域の元気づくりを応援します！

「竹田市元気づくり支援事業」募集

この事業は、自治会や公共的な活動を行っている団体等を対象に、次に挙げる活動等に対し、原則的に活動費の半額までを補助するものです。

- (1)地域振興や観光PR等のためのイベント
- (2)地域による地域のための活動、及びそれに資する事業
- (3)地域の伝統文化を守るための事業
- (4)地域の安心・安全に資する事業
- (5)その他、地域の活力維持や活性化に資する事業

詳しい内容につきましてはお問い合わせください。

各地域担当課に事前申込書を準備しておりますので、本事業を活用される団体等の代表者の方は、5月23日(金)までに事前申込書を提出してください。

●お問い合わせ・提出先

竹田地域…竹田市企画情報課 ☎63-4801

荻地域…竹田市荻支所いきいき市民課 ☎68-2211

久住地域…竹田市久住支所いきいき市民課 ☎76-1111

直入地域…竹田市直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

交 流

出かけてみませんか？

がん患者さんやご家族・サポーターの交流会

サロン「ぴお〜ね」は、がんの体験を分かち合い、お互いに励ましあえる、集いの場です。日常のちょっとした出来事や趣味のお話…など、のんびりおしゃべりを楽しみながら、心地よい時間を過ごしませんか？

がん患者さんやご家族の方、サポーターになりたい方、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

日 時 5/11(日)・7/6(日)・9/7(日)※・11/9(日)
H27.1/11(日)・H27.3/1(日)(10:00～12:00)

場 所 大久保病院3階ホール

※9/7は豊肥保健所で開催

●お問い合わせ 豊肥保健所地域保健課

☎0974-22-0162

募 集

民芸芸館の利用者を募集します！

竹田市では、道の駅竹田に隣接する民芸芸館を利用して、伝統的な民芸品や工芸品などに取り組む方を募集します。すでに取り組まれている方、またはこれから始めようと計画されている方で、民芸芸館を利用したいと思われる方は、5月23日(金)までにご連絡ください。個人、団体は問いません。詳細については、希望者を集めて後日現地説明会を行います。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎63-4805

(一社)農村商社わかば ☎66-3553

南山荘

竹田市養護老人ホーム南山荘

「介護支援ボランティア」募集

1. 募集目的：南山荘に入所している方々に、より充実した日常生活を過ごしていただくためにボランティ

アを募集しております。

2. **募集対象**：高校生以上の学生、社会人の方。
3. **募集・活動期間**：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで(2年間)
4. **活動内容等**：

活動区分	場所	時間	内 容
行事支援	荘 外	10:00～17:30	外出行事の付添い、トイレ誘導・介助など。(歩行器又は車椅子使用者あり) 〔年10回程度〕
生活支援	南山荘	10:00～17:30の間で活動可能な時間。	見守り、食事・入浴・排泄介助、部屋掃除、洗濯物の整理、話し相手、クラブ活動、荘内行事など職員と共同で支援。〔毎日(各クラブ活動は月1回)〕ほか、芸能の披露など。
施設管理支援	南山荘	10:00～17:30の間で活動可能な時間。	施設内外の清掃、草木の除草・剪定、グランド整備など。〔年間適時〕

※活動時間は、上記以外の時間帯や時間単位での支援も可能です。

5. 申込方法

- ◆要項・申込書は、南山荘または福祉事務所にあります。
- 竹田市ホームページ「各部署からのお知らせ」からもダウンロード可。
- http://www.city.taketa.oita.jp/busyo_news/
- ◆申込書に必要事項を記入のうえ、下記宛に郵送、FAX、メールまたは持参のいずれかの方法でお申し込みください。

※申込単位は個人(1名)または団体(複数名)でのお申し込みを受付けています。

- お問い合わせ 〒878-0035 竹田市大字吉田204番地
竹田市養護老人ホーム南山荘 宛
☎63-1083 FAX 63-1252
E-mail: nanzan@city.taketa.lg.jp

保 険

竹田市国民健康保険加入者の方へ

特定健診のお知らせ

竹田市国民健康保険では生活習慣病の早期発見や重症化予防と若い世代の健康づくりのため、無料で健診を行っています。

健診を受けることで、からだの中の健康状態を知ることができます。年1回健診を受け、皆様の大切な健康を守ってください。

○対 象 者 竹田市国民健康保険に加入している30～74

歳の方

○**健診内容** 問診、血圧測定、尿検査、腹囲、身体計測、血液検査、診察

※医師が必要と認めた場合には、貧血、心電図、眼底検査

※竹田市独自でクレアチニン(腎機能)・尿酸(痛風)の検査も実施しています。

○**健診自己負担** なし(ただし、年1回のみ)

○**健診の受け方** 対象者には4月末までに受診券を郵送します。同封のちらしに記載の健診会場で受診できます。受診の際は受診券と国民健康保険証を必ずご持参ください。

大分県後期高齢者医療制度加入者の方へ

健康診査のお知らせ

大分県後期高齢者医療広域連合の行う健康診査は、糖尿病等の生活習慣病を早期発見、早期治療するために行われます。健康管理のために年1回の健康診査を受けましょう。

○**対 象 者** 大分県後期高齢者医療制度に加入している方

○**健診内容** 問診、血圧測定、尿検査、身長、体重、血液検査、診察

○**健診自己負担** なし(ただし、年1回のみ)

○**健診の受け方** 竹田市が行う健診会場またはかかりつけの病院でも受診できます(各病院にお問い合わせください)。受診の際は、受診券と後期高齢者医療保険証を必ずご持参ください。

●お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係
☎63-1111 (内線135・136)

試 験

平成26年度「第1回危険物取扱者試験」

実施機関 一般財団法人 消防試験研究センター大分県支部

日 時 6月22日(日)
10:00～試験開始
14:00～試験開始(大分大学のみ)

種 類 甲種・乙種(全類)・丙種
(大分大学試験は、乙種第4類の試験のみ)

会 場 県立三重総合高校、大分大学ほか県内5会場
願書配布 竹田市消防本部ほか、県下各消防本部・消防試験研究センター大分県支部、県消防保安室(新館8階)にて配付中。

受付期間 電子申請：4月19日(土)～5月5日(月)
書面申請：4月22日(火)～5月8日(木)

●お問い合わせ 竹田市消防本部警防課 ☎63-0119

竹田市のこよみ

5月

2014年(平成26年)

日	SUN	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT		
月間・その他	○消費者月間 ○不正大麻・けし撲滅運動(5/1(木)～6/30(月)) ○愛鳥週間(5/10(土)～5/16(金)) ○水防月間 ○情報通信月間(5/15(木)～6/15(日)) ○緑の募金(1/15(木)～5/31(土)) ○みどりの月間(4/15(火)～5/14(水)) ○全国ごみ不法投棄監視ウィーク(5/30(金)～6/5(木)) ○禁煙週間(5/31(土)～6/6(金)) ○地質の日 週間(5/12(月)～5/16(金))	5 こどもの日 ・荻の里温泉休館日 5/5～11日は「児童福祉週間」 児童福祉の理念の周知を図り、児童への理解と認識を深め、児童愛護の責任の自覚を促すことを目的として毎年5月を児童福祉月間と定めています。 家庭・学校、職場や地域で未来を担う子どもたちの見守りや支援にご協力ください。	6 おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)	7 陽目の里「名水茶屋」休業日 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (直入保健福祉センター)：要予約(☎63-3346)	8 竹田温泉「花水月」休館日	9 ・竹田市歩こう会(南登山口)花水月前9:00集合※1 ・〔水琴館〕「萌黄の会作品展」～5/25日まで ・おも城サイトミュージアム13:00～(岡城跡駐車場)※要予約：文化財課 ☎63-4818 ・九州高校女子ソフトボール選手権大会開会式17:00～(久住公民館くじゅうサンホール)	10 九州高校女子ソフトボール選手権大会開会式 8:00～(竹田市総合運動公園・市民球場・飛田川野球場) ・童謡と絵本の会 10:00-11:30 (佐藤義美記念館〔このこのおうち〕)	11 ・サロン「びお～ね」(豊肥地域がん患者さんやご家族・サポーターの交流会) 10:00-12:00 (大久保病院3階ホール) ・九州高校女子ソフトボール選手権大会決勝・閉会式・表彰式 10:00-16:00 (竹田市総合運動公園・市民球場)	12 ・看護の日 ・豊肥子牛市場 9:30せり開始	13 おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)	14 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・4・10か月児健康診査〔4か月〕13:00-13:15受付〔10か月〕13:15-13:30受付(竹田市総合社会福祉センター)※15:00終了予定 ・ブックスタート 13:30～(竹田市総合社会福祉センター)	15 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346) ・おはなしルーム 14:15-14:45 (竹田幼稚園えほんのへや) ・竹田温泉「花水月」休館日	16 ・〔献血〕10:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター保健指導室)	17 平成26年度県民すこやかスポーツ祭「第6回竹田スポレク杯」グラウンドゴルフ大会8:00-12:00 (竹田市総合運動公園多目的広場) ◎竹田市スポーツレクリエーションクラブ ☎63-4980 ・上浦小・荻小学生の田植え体験交流10:30～(西福寺)
	◇2014年6月上旬の予定 1(日)・第62回くじゅう山開き・山頂祭 ※時間未定(大船山山頂) 2(月)・【納期限】軽自動車税全期、国民健康保険税2期、自動車税全期 3(火)・おはなしのへや10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談(直入保健福祉センター)：要予約(☎63-3346) 4(水)・陽目の里「名水茶屋」休業日	1 ・〔水琴館〕『竹田市美術協会写真部作品展』～5/6(火)まで ・〔歴史資料館〕企画展『田能村竹田生誕記念展―花と旅と―』～6/15(日)まで ・第13回 長湯温泉「シュパーグルフェスト」 10:00-13:00 (ドイッ村) ・竹田温泉「花水月」休館日	2 ・平成26年第5回竹田市農業委員会総会 13:30～(市本庁舎3階委員会室)	3 憲法記念日 ・第26回大野川源流祭り 10:00-15:00 (萩町陽目〔陽目の里キャンピングパーク〕) ◎竹田市荻支所農業建設課(大野川源流祭り実行委員会事務局) ☎68-2211 ・祖母山山開き 11:30～山頂祭神事(祖母山山頂〔少雨決行〕)◎竹田市商工観光課 ☎63-4807 (当日)神の里交流センター〔緒環〕☎0974-67-2288										

※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501 (山本)
※2 竹田創生館 ☎62-4100

農業委員会事務局
農地係からのお知らせ

・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜が締切日となります)。
●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

18	- 郷土の植物に親しみ植物を鑑賞する会(初夏の菊池采谷治いの鑑賞)文化会館前8:00集合※2 - 平成26年度県民すこやかスपोर्ट祭・親子3世代家族で楽しむレクレーション大会8:45～(竹田市総合運動公園陸上競技場)◎竹田市スポーツレクリエーションクラブ ☎63-4980 - 平成26年度県民すこやかスポーツ祭・竹田市ラグビー協会杯タグラグビー大会9:30～(竹田市総合運動公園陸上競技場)◎竹田市スポーツレクリエーションクラブ ☎63-4980	19	- 食育の日 - 菰の里温泉旅館日 - 第36回大分合同新聞社旗争奪ソフトボール大会 - 竹田地域予選会/第3回内外ゴム杯争奪竹田地域ソフトボール大会開会式 18:30～(竹田市総合運動公園)	20	- 豊肥成牛市場 9:30せり開始 - おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)	21	- 温泉療養文化館「御前湯」休館日・語り部と歩く会(茶屋の辻戦跡公園、山手地区旧跡ほか) - 運動公園9:00集合 - 隣りの里「名水茶屋」休業日・年金相談 10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター)※(竹田市総合社会福祉センター)※15:30終了予定 - 大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00 (大分県行政書士会(大分市))◎大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089 - 平成26年度人材学習学校開校式 15:00～ (市本庁舎3階会議室)	22	- こころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター)：要予約 (☎63-3346) - おはなしルーム 14:00-14:30 (南部幼稚園) - 竹田温泉「花水月」休館日 - 精神保健福祉相談 14:00～16:00 (豊肥保健所) ◎ ☎0974-22-0162	23	おも城サイトミュージアム 13:00～ (岡城跡駐車場)※要予約：文化財課 ☎63-4818	24	・キリシタン・南蛮文化首長サミット 10:00～ (ホルトホール大會議室・大分市)
25	第13回「地域の岩石・地層・化石観察会～竹田市南部の土地の造り～」10:00-15:00 (竹田市文化会館前集合)	26		27	- おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) - こころの健康相談 13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター)：要予約 (☎63-3346)	28	- 陽目の里「名水茶屋」休業日 「水琴館」『第16回虹の会・きつつきの会版画交流展』～6/7(出まで) 5歳児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター)※15:30終了予定 - 精神保健福祉相談 15:00～17:00 (竹田総合庁舎内豊肥保健所出張サービス会場) ☎0974-22-0162	29	竹田温泉「花水月」休館日	30	第32回ゴミア大会 (竹田市歴史資料館駐車場ほか8:50集合)	31	- 竹田における西南の役追悼祭 12:30～ (茶屋の辻自治会館) - 遺跡見学ウォーキング (竹田市総合運動公園駐車場13:30集合) [市内の戦跡巡り・定員26名・参加無料・要申し込み5/22(木)締切] ◎岡の里事業実行委員会 ☎62-4100

岡の里「野鳥講座」

日時 5月17日(土) 8:30集合

場所 そうぞうの丘 (国道502号 岡城趾から400m)

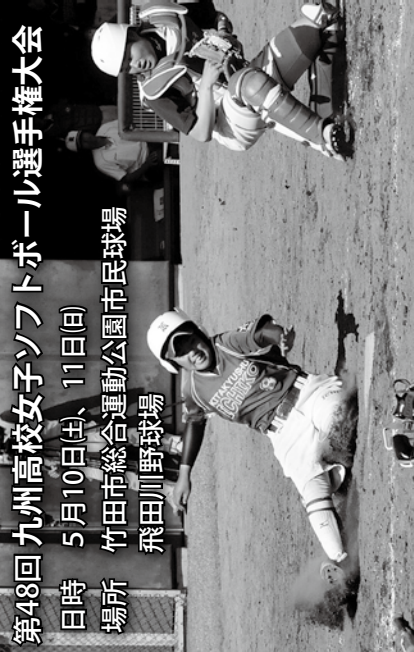
内容 ①竹田の野鳥講座
②そうぞうの丘周辺バードウォッチング
案内役：日本野鳥の会会員 後藤 聡

●お申込み 参加希望者は創生館(☎62-4100)にお問い合わせください。

第48回九州高校女子ソフトボール選手権大会

日時 5月10日(土)、11日(日)

場所 竹田市総合運動公園市民球場 飛田川野球場



竹田市の初夏をさわやかに彩る「九州高校女子ソフトボール選手権大会」を5月10日(土)・11日(日)に開催します。

1 巡目国体の記念大会として昭和42年に始まり、今年で48回目を数える本大会は、上野由岐子選手(九州女子高～ヘルネサスエレクトロニクス高崎)をはじめとする実業団選手や日本代表選手をたくさん輩出ししており、権威のある大会となっています。

全国屈指のレベルを誇る九州の高校女子ソフトボールで、今年はこのチームが覇権を握るのか!?九州高校ナナバーワンを決める“熱い”戦いを是非会場でご覧ください。

【街なかにぎわいプラン推進事業】

大分県では、商店街をより魅力あるにぎわいの場にするプランを募集しています。審査のうえ優秀なプランにつきましては、応募者に実施していただき、その実施費用の一部を助成します。応募の締め切りは5月30日、応募方法など詳しくは、県商業・サービス業振興課(☎097-506-3285)にお尋ねください。

5月行政相談員による行政相談所の開設一覧

地域	相談日	開催時間	開催場所
久住	5月21日(水)	10:00～15:00	久住公民館 健康相談室
竹田	5月22日(木)	10:00～12:00	竹田市社会福祉センター相談室
荻	5月22日(木)	10:00～12:00	荻支所 1階厚生室
直入	5月22日(木)	10:00～12:00	直入支所 小会議室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで

〔竹田〕小河晴義 ☎62-3662 〔荻〕太田正一 ☎68-2480

〔久住〕本郷俊一 ☎76-1304 〔直入〕児玉龍明 ☎75-2426

税金

軽自動車税の納付と減免申請についてお知らせします

軽自動車税は、4月1日時点の所有者(割賦販売の場合は使用者)に課税されます。納入期限の6月2日を過ぎた場合、延滞金が加算されるため期限内の納付をお願いします。

なお、廃車・譲渡をした場合は、必ず各機関窓口に出出をしてください。

◎竹田市ナンバー(荻町、直入町、久住町ナンバー含む)の廃車・譲渡

【原動機付自転車(125CC以下)、小型特殊自動車(農耕用、一般)、ミニカー】

竹田市税務課及び各支所いきいき市民課にて取り扱っています。

必要なもの

- ・印鑑・ナンバープレート(紛失した場合は、弁償金200円が必要です)
- ・軽自動車税廃車申告書(市役所税務課及び各支所いきいき市民課にあります)

◎軽自動車(四輪の大分ナンバー)や軽二輪(125～250CC以下)の廃車・譲渡

大分県軽自動車協会(大分市三佐5-1-27)にお問い合わせください。 ☎097-524-0222

◎二輪の小型自動車(排気量が250CCを超えるバイク)の廃車・譲渡

九州運輸局大分運輸支局(大分市大洲浜1-1-45)にお問い合わせください。 ☎050-5540-2087

軽自動車税の減免申請について

各種障害者手帳等を持っている方で、軽自動車税の減免申請を行う場合、納付書到着日から5月26日までに竹田市税務課または各支所いきいき市民課で手続きを

行ってください。申請期間を過ぎると受付することができません。ご注意ください。

必要なもの

各種障害者手帳、印鑑、運転免許証、納税通知書

※障がいのある方と運転する方が異なる場合は別途書類が必要です。また、障がいの内容によっては減免に該当しない場合もあります。

その他、公益のために使用する軽自動車や、車体の構造が身体障がい者等専用に利用するための軽自動車に対する減免制度があります。

●お問い合わせ 竹田市税務課課税係

☎63-1111 (内線125・127)

今年度の「自動車税」の納期限は、6月2日(月)です。忘れずに納めましょう。

◎自動車税は、4月1日現在の登録上の所有者(割賦販売の場合は使用者)に課税されます。

◎納付が納期限を過ぎた場合は、延滞金が課税されます。

納税についてのご相談は、

大分県豊後大野県税事務所 ☎0974-22-7501

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
5月3日(土・祝)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
5月4日(日・祝)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月5日(月・祝)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
5月6日(火・振)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
5月11日(日)	久住加藤医院歯科診療部(久住)	0974-76-0008
5月18日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月25日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

平成26年度 豊後大野市 病院企業職員 採用試験のお知らせ

豊後大野市民病院では、平成26年9月1日以降採用予定の職員の募集を行います。募集要領は次のとおりです。

専門職(第1回) ◆職種、採用予定人数、受験資格【*地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。】

職種	採用予定人数	年齢	採用予定日	免許・資格
薬剤師	1名	昭和50年4月2日以降に生まれた人	平成26年9月1日以降	薬剤師免許(国家試験免許)を有している人。
理学療法士	2名	昭和50年4月2日以降に生まれた人		理学療法士免許(国家試験免許)を有している人。
作業療法士	4名	昭和50年4月2日以降に生まれた人		作業療法士免許(国家試験免許)を有している人。
看護師(有資格者)	3名程度	昭和40年4月2日以降に生まれた人		看護師免許(国家試験免許)を有している人。
看護師(資格取得見込)	若干名	昭和55年4月2日以降に生まれた人	平成27年4月1日	看護師免許(国家試験免許)を平成27年3月31日までに予定されている国家試験において取得する見込みがある人。

◆試験日時

①試験日時：平成26年6月21日(土) ※受付：8時15分～8時30分

②試験場所：豊後大野市民病院 大会議室

③試験内容：作文試験、適性検査(筆記)、資格調査(口頭)、面接試験

問合せ先・受験申込書の提出先

豊後大野市民病院 医事・経営課 経営係 ☎0974-42-3121 内線1233)

〒879-6692 大分県豊後大野市緒方町馬場276番地

◆受験手続

①受験申込受付期間

平成26年4月21日(月)～

平成26年6月6日(金)必着

8時30分～17時(土、日、祝日は受付不可)

②受験申込書の配付

豊後大野市民病院で配付しています。

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎ 64-7777

〔受付時間〕 平日夜間18:00～21:00

土曜日13:00～21:00、休日8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

〔受付時間〕 平日(月・水・金曜日)の夜間18:00～21:00

※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

注意事項

- ・ かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
- ・ 事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
- ・ 症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
5月3日(土・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月4日(日・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月5日(月・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月6日(火・振)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月10日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月11日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月17日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月18日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
5月24日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月25日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月31日(出)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月1日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院(☎0974-42-3121)

<http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 (☎0974-24-0230)

<http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック(☎0974-22-6333)

<http://www.sekiaikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所 (☎0974-63-3838)

<http://www.city.taketa.oita.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎ 63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

①正・准看護師 2人14.4～20.2万円 ②調理見習 1人16～22万円 ③交通警備員 3人13.1～13.8万円 ④営業社員 1人13.5万円 ⑤作業員 1人20～30万円 ⑥縫製工 3人12万円 ⑦配達員 1人15～16万円 ⑧保育士 1人14.3万円 ⑨清掃員 1人11.5～13.2万円 ⑩事務員 1人14.6～15.3万円 ⑪ルート営業 1人17～24万円 ⑫調理員 2人15～20万円

〔パート求人(時給)〕

⑬製造スタッフ 3人1000～1060円 ⑭レジ・接客係 1人750円 ⑮調理及び販売 8人700～1000円 ⑯一般事務 1人700円 ⑰送迎ドライバー・施設管理 2人790円 ⑱洗浄・片付け 2人680～700円 ⑲弁当調理補助・配達員 1人664円 ⑳ホームヘルパー 1人950～1460円 ㉑美容師 1人664～1000円 ㉒リハビリ助手 1人740円 ㉓調理補助・接客 2人664～700円 ㉔歯科衛生士 1人1000～1100円

住宅

公営住宅の5月入居募集予定

一般住宅の募集

【竹田地域】下矢倉団地(高齢者・障がい者単身可): 1戸

【久住地域】桐迫住宅: 1戸

さくら住宅(35歳以下の単身のみ): 2戸

【荻地域】桜住宅: 1戸

特定公共賃貸住宅の随時募集

【竹田地域】七里第2団地(35歳以下の単身のみ): 3戸

七里第3団地: 1戸

【直入地域】ドイツ村: 2戸

随時募集の住宅

【竹田地域】〔一般住宅〕下矢倉団地／県営豊岡住宅

■申込方法 竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内)または各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要事項を記入の上、提出してください。

■募集期間 5月12日(月)～5月23日(金)まで

■抽 選 5月28日(水) 10:00～ (竹田市本庁舎)

■入居条件 入居時に敷金(家賃額3か月分)の納付及び連帯保証人(原則として市内在住者)が2名必要です。

●お問い合わせ 竹田市営住宅管理センター ☎63-4400

平成26年度 健康診断日程

〔巡回健診〕（特定健診＋がん検診等）

平成26年度		地域・地区	場 所	平成26年度		地域・地区	場 所
月日	曜日			月日	曜日		
5月29日	木	荻	荻福祉健康エリア	7月10日	木	都野	都野公民館
6月 2日	月			7月11日	金	久住	久住保健センター
6月 3日	火			7月14日	月		
6月 5日	木			7月15日	火		
6月 6日	金			7月25日	金	松本	竹田南部中学校
6月10日	火	菅生	菅生分館	7月28日	月	城原	城原小学校
6月12日	木	宮砥	宮砥分館	7月29日	火	豊岡	竹田市総合社会福祉センター
6月13日	金	姫岳	姫岳分館	7月30日	水	竹田・豊岡	
6月16日	月	玉来	竹田市総合社会福祉センター	7月31日	木	竹田	直入保健福祉センター
6月17日	火			8月 3日	日	直入	
6月19日	木	明治	竹田市総合社会福祉センター	8月19日	火	入田	祖峰小学校
6月30日	月	岡本	岡本小学校	8月22日	金	宮城	宮城分館
7月 2日	水	下竹田	山村交流センター	8月24日	日	久住	久住保健センター
7月 3日	木	長湯	直入保健福祉センター	8月31日	日	竹田	竹田市総合社会福祉センター
7月 4日	金			10月26日	日	荻	荻福祉健康エリア
7月 8日	火	白丹	白丹公民館	12月21日	日	全体	竹田市総合社会福祉センター
7月 9日	水			2月 1日	日	全体	竹田市総合社会福祉センター

*受付時間は8時～10時 12月21日と2月1日は、託児を準備します(事前のご予約が必要です)。

《健診内容》 すべての会場で下記の健診項目が受診できます。

特定健診内容	健 診 内 容	
身体計測	がん検診	対象年齢
尿検査	・肺がん検診	30歳以上
問診・血圧測定	・結核検診	30歳以上
腹囲測定	・胃がん検診	30歳以上
ワンポイントアドバイス	・大腸がん検診	30歳以上
理学的検査(診察)	・子宮がん検診	20歳以上
血液検査	・乳がん検診(マンモグラフィ)	40歳以上(偶数歳女性)
〔詳細健診〕	・乳がん検診(超音波)	30歳～39歳・40歳以上(奇数歳女性)
心電図検査	・前立腺がん検診	50歳以上
眼底検査	その他の健診	対象年齢
貧血検査	・尿細胞診	
	・肝炎ウイルス検査	40歳・41歳～70歳の未受診者及び要指導者
	・骨密度検査	40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性



●お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810
久住支所いきいき市民課 ☎76-1111

荻支所いきいき市民課 ☎68-2211
直入支所いきいき市民課 ☎75-2211